

たかいし 議会だより

編集 高石市議会議会運営委員会

発行 高石市議会事務局

TEL 265-1001

平成二十年 第一回臨時会開会

議会の構成が決まりました

議長に 奥田 悦雄氏
副議長に 綿野 宏司氏
監査委員に 清水 明治氏

平成二十年第一回臨時会が、五月二十日から会期二日で開会され、議長・副議長の選挙の他、議会運営委員会並びに各常任委員会委員の選任や、堺市高石市消防組合議会などの一部事務組合議会への派遣議員の選挙を行い、議会の構成が決まりました。

また、市から議案第一号「専決処分の報告について（高石市市税条例の一部を改正する条例制定について）」が、市議会から議案第二号「高石市議会会議規則の一部を改正する規則制定について」・議案第六号「大阪府立臨海スポーツセンターの存続を求める意見書」が提出され、慎重審議のうえ、承認・同意・可決いたしました。

これらの結果については、三頁の議決結果一覧表のとおりです。

第一回臨時会の経過

5月

20日 開会

○本会議（二日目）

○議会運営委員会

○会派代表者会議

21日 ○本会議（一日目）

○会派代表者会議

○議会運営委員会

○総務文教委員会

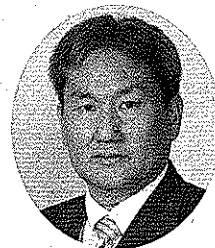
○福祉土木委員会

○予算委員会

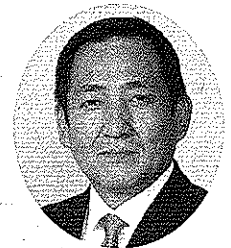
○決算委員会

閉会

議長・副議長就任ごあいさつ



綿野宏司 副議長



奥田悦雄 議長

皆様方には、日頃から市政並びに市議会に対しましてご支援、ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。私たちは、平成二十年第一回臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任させていただきます。

職の責務の重大さを認識し、さらなる市政の発展と円滑なる議会運営に全力を尽くす所存でございます。

さて、本市は、財政健全化を推し進めている中であって、差し迫る大震災に備えた学校耐震化や、少子・高齢化社会への対応をはじめ、南海本線連続立体交差事業や公共下水道事業などの都市基盤整備等、重要な課題が山積しております。

私たち市議会は、議員全員が協力し、審議機関としての機能を発揮しながら、安心・安全で住みよいまちづくりのため、皆様のご期待に沿うように更に努力してまいりますので、今後とも市政並びに市議会に対しまして、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健康を心よりお祈りいたします。就任のごあいさつといたします。

議会選出監査委員を選任

市議会では五月二十一日の臨時会において、議会選出監査委員に清水明治氏を選任することに同意しました。

監査委員は、主として地方公共団体の財務に関する事務や地方公共団体の経営にかかる事業の管理を監査するものです。



清水明治 監査委員

平成二十年第二回定例会は、六月十日に開
会し、十七日に閉会しました。

本定例会では、市から「堺市高石市消防組
合の解散及び財産処分に関する協議について」・

「高石市と堺市との間における消防事務の事
務委託に関する協議について」など議案十一
件、報告五件が、また議案から議案一件、請
願一件が提出され、慎重審議いたしました。

このうち、議案第一号「堺市高石市消防組
合の解散及び財産処分に関する協議について」
など三案件と、請願第一号「請願書受理につ
いて（このまちの確かな未来のための請願書）」
は、総務文教委員会に付託され福祉土木委員

会との連合審査会を開催し、慎重審査を行
いずれも可決・採択されました。

また、議案第四号「専決処分の報告につ
いて（平成十九年度高石市一般会計補正予算）」

など補正予算七案件は、予算委員会に、議案
第十一号「指定管理者の指定について（高石
市立老人保健施設他）」は福祉土木委員会に
それぞれ付託され、慎重審査を行い、いずれ
も全会一致で承認・可決されました。

議会が提出した議案第十二号「『クールア
ース・デー』（地球温暖化防止の日）の創設
等を求める意見書」は、全会一致で可決しま
した。

第一回定例会



一般質問

【政策推進・総務関係】

- 大阪維新プログラム（案）による本市への影
響について（同項目の質問は他に一件）
- 本市の公共施設内の自動販売機の設置料につ
いて
- 本市の施設における障がい者の雇用状況につ
いて
- 広報紙の配布方法に関する事について
- 有価物集団回収奨励金の交付団体に関するこ
とについて
- 民間住宅の耐震改修補助制度の創設について
- 鳥インフルエンザに対する本市の危機管理体
制について

【保健福祉関係】

- 後期高齢者医療制度における本市独自の助成
制度について
- 妊産婦の無料健診の充実及び里帰り出産の助
成の検討について
- 障がい者福祉サービスの周知方法について
- 府の医療費助成制度（福祉医療）の見直しに
対する本市の対応について

【土木関係】

- 公共事業予定地の有効利用について
- 土地開発公社の健全化と南海中央線と新村北
線の進捗状況について
- 都市計画道路富木線と、南花田鳳西町線との
接続について
- 富木駅の周辺整備の進捗状況について
- 大阪維新プログラム（案）による連続立体交
差事業における今後の影響について

【教育関係】

- 公立中学校での給食実施の考え方について
- 公立学校におけるアレルギー疾患患者への適切
な対応について
- 学校設備（家具・備品）の地震対策について
- 児童等への防災教育の取り組みについて
- 「高石っ子憲章」の市民への周知と取り組み
について
- 改正地震防災対策特別措置法による補助率の
変更に伴う学校施設耐震化の推進に対する考
え方について（同項目の質問は他に三件）
- 学校施設耐震化と建築技術職員不足の対応に
ついて（同項目の質問は他に一件）
- 学校施設耐震化の方法と工事単価について
（同項目の質問は他に一件）
- 生徒が「君が代」を歌える指導と、教師への
体育館土足厳禁の徹底について

第二回定例会の経過

6月

10日 開 会

○本会議（二日目）

○総務文教・福祉土木委員会
連合審査会

11日○予算委員会

12日○予算委員会

13日○本会議（二日目）

○福祉土木委員会

○議会運営委員会

16日○議員全員協議会

17日○本会議（二日目）

○総務文教・福祉土木委員会
連合審査会

○会派代表者会議

○議会運営委員会

閉 会

総務文教委員会審査結果報告(要旨)

第2回定例会1日目及び2日目において総務文教委員会に付託され
ました議案第1号「堺市高石市消防組合の解散及び財産処分に関
する協議について」など議案3件と、請願第1号「請願書受理につ
いて（このまちの確かな未来のための請願書）」については福祉土
木委員会との連合審査を開催し、議案3件については、6月10日に、
いずれも全会一致で「可決すべき」との結論に達しました。

また、請願第1号については、6月17日に慎重審査され、賛成多
数で「採択すべき」との結論に達しました。

以上の審査結果については、議案第1～第3号については、定例
会2日目（6月13日）に、請願第1号については、定例会3日目（6
月17日）に北山保委員長から議会に報告がありました。

福祉土木委員会審査 結果報告(要旨)

第2回定例会1日目に福祉土木委員会に付託
されました議案第11号「指定管理者の指定につ
いて（高石市立老人保健施設他）」については、
6月13日に慎重審査いたしました結果、全会一
致で「可決すべき」との結論に達しました。

以上の審査結果については、定例会2日目（6
月13日）に金田美樹子委員長から議会に報告が
ありました。

平成20年第2回定例会議決結果一覧表

Table with columns: 議案番号, 件名, 議決年月日, 結果. Contains 20 items including budget approvals and reports.

平成20年第1回臨時会議決結果一覧表

Table with columns: 議案番号, 件名, 議決年月日, 結果. Contains 15 items including resolutions and election results.

意見書

市議会では、第1回臨時会で次の意見書を可決し大阪府へ送付いたしました。

大阪府立臨海スポーツセンターの存続を求める意見書

大阪府が発表した「財政再建プログラム試案」において、本市に設置されている「大阪府立臨海スポーツセンター」の廃止案が提示された。

本施設は、府内でわずか3か所しかない通年営業のアイススケート場を有し、国内だけでなく世界のトップレベルで活躍する選手を多数輩出しており、その実績は高く評価されている。

また、本施設の設置については、大阪府と本市との間における歴史的な経緯がある。

よって、大阪府は、大阪府立臨海スポーツセンターの廃止案については、これを白紙撤回するとともに、本施設を存続されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

予算委員会審査結果報告(要旨)

第2回定例会1日目において予算委員会に付託されました議案第4号から議案第9号までの「専決処分の報告について」と、議案第10号「平成20年度高石市一般会計補正予算」の7議案、及び報告第1号から報告第3号までの3報告案件の合計10案件については、6月11日及び12日に慎重審査いたしました結果、いずれも全会一致で承認、可決すべきとの結論に達しました。

なお、報告第1号から報告第3号については、それぞれ報告を受けました。

以上の審査結果については、定例会2日目(6月13日)に松尾京子委員長から議会に報告がありました。

議会日誌

平成二十年三月第一回定例会後から第二回定例会までの主な議会活動は、次のとおりです。

- 3月 25日・高石市泉大津市墓地組合議会第一回定例会(一日目)
27日・高石市泉大津市墓地組合議会第一回定例会(二日目)
28日・泉州水防事務組合議会第一回定例会
4月 15日・近畿市議会議長会総会
16日・議会運営委員会
5月 15日・議会運営委員会
16日・石油基地防災対策都市議会協議会総会
6月 20日・第一回市議会臨時会
26日・会派代表者会議
28日・29日・全国市議会議長会総会
29日・市議会議員共済会代議員会
6月 3日・議員全員協議会
5日・議会運営委員会
会派代表者会議

意見書

市議会では、第2回定例会において、次の意見書を可決し関係行政庁へ送付いたしました。

「クールアース・デー」(地球温暖化防止の日)の創設等を求める意見書

近年、乾燥地域の拡大や氷河の後退、異常気象の頻発、海面上昇等、地球温暖化の影響によるものと指摘される事象が地球規模で顕在化している。20世紀の間に地球の平均気温は0.6℃上昇し、わが国の平均気温も1℃上昇した。最悪の場合、2100年には(18世紀の産業革命以前と比較して)6.4℃気温が上がり、88cm海岸が上昇するとの予測もあり、地球温暖化防止に向けた取り組みが喫緊の課題であることは誰の目にも明らかである。

こうした環境・気候変動問題等を主要テーマに、本年7月、日本を議長国として北海道洞爺湖サミットが開催される。政府においても、ダボス会議で福田総理が「クールアース推進構想」を提唱するなど、京都議定書の温室効果ガス削減目標達成のために、地球温暖化対策推進法の改正を進めるなど、所要の温暖化防止対策を講じているところである。

加えて、「環境立国」を目指すわが国が、サミット開催国として積極的に議論をリードするとともに、地球温暖化防止に向けた国民的取り組みを、より一層推進する責務があることは論を待たない。

こうした観点から、サミットの象徴として、開催初日の7月7日を「クールアース・デー」と定めることをはじめ、地球温暖化防止に向けた国民的取り組みへの意識啓発を促すため、政府に対して以下の事項について強く要請するものである。

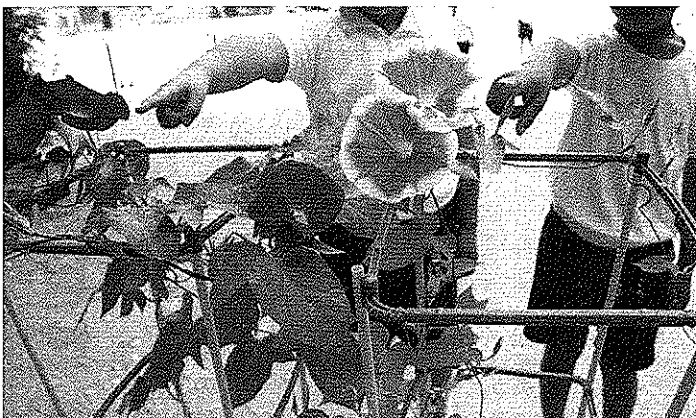
記

- 一、北海道洞爺湖サミットの開催初日の7月7日を「クールアース・デー」と宣言し、地球温暖化防止のために啓発しあい、皆で行動する日と定めること
- 一、当日はCO₂削減のため、全国のライトアップ施設や家庭などが連携して電力の使用を一定時間控えるライトダウン運動などの啓発イベントを開催し、地球温暖化防止のために行動する機会の創出に取り組むこと
- 一、クールビズやウォームビズについては認知度を高めるとともに、温度調節などの実施率を高めること
- 一、「チーム・マイナス6%」などの国民参加型運動の一層の普及促進を図り、国民運動に対する協賛企業の拡大や、エコポイント制度の普及促進に努めること
- 一、商品の料金の一部が温室効果ガス削減事業に充てられる仕組みとなるカーボンオフセット(温室効果ガスの相殺)については、関係者による協議体をつくり、その信用性を高めること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

請願書

第2回定例会3日目(6月17日)に「請願書受理について(このまちの確かな未来のための請願書)」を賛成多数で採択し、市長に送付いたしました。



議会の構成が決まりました

常任委員会委員

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教委員会	北山 保	松本 定	畑中 政昭 出川 康二 木戸 晃 平田 佳男 綿野 宏司 古賀 秀敏
福祉土木委員会	金田 美樹子	権野 功至郎	森 博英 西内 正 松尾 京子 奥田 悦雄 佐藤 一夫 久保田 和典 清水 明治
予算委員会	松尾 京子	久保田 和典	議員 全員
決算委員会	木戸 晃	西内 正	議員 全員

議会運営委員会委員

委員長	副委員長	委員
古賀 秀敏	北山 保	畑中 政昭 森 博英 出川 康二 権野 功至郎 清水 明治

一部事務組合議会議員

組合議会名	議員
堺市・高石市消防組合議会	畑中 政昭 木戸 晃 権野 功至郎 久保田 和典
泉北環境整備施設組合議会	西内 正 松尾 京子 佐藤 一夫 古賀 秀敏 松本 定
泉北水道企業団議会	森 博英 出川 康二 平田 佳男 金田 美樹子 北山 保
泉州水防事務組合議会	畑中 政昭 木戸 晃 古賀 秀敏
高石市泉大津市墓地組合議会	畑中 政昭 森 博英 西内 正 出川 康二 平田 佳男 松尾 京子 権野 功至郎 佐藤 一夫 久保田 和典 金田 美樹子 松本 定 北山 保

編集後記

太陽が焦げ出す前に涼やかに咲く朝顔は、夏によく似合う花です。
市内の小学校でも、一年生が朝顔の栽培と観察を行っています。「今日は、3つ咲いたよ。」楽しそうな声が聞こえてきそうです。
毎日、毎日暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
議会だより第142号をお届けします。
本号では、第一回臨時会と第二回定例会の概要等を編集いたしました。
編集上のご意見などございましたら、議会事務局までお寄せください。